

遼摩高校野球部大会結果報告

平成31年度 島根県高等学校春季野球大会兼中国大会予選 中部地区予選

日 時：平成31年4月21日（日）

場 所：島根県平田愛宕山野球場

対戦相手：出雲工業高校

〈 結果 〉

| チーム | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 出雲工 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 遼 摩 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |

投手 向田 翔也・月森亮 捕手 田中 歩武

実力とも似たようなチームである出雲工業高校と対戦しました。先発は2年向田翔也、4回まで走者を出しながらも粘り強いピッチングで相手打線に得点を与えませんでした。初回からいくつもチャンスを作りながらなかなか得点できない展開でしたが、3回に3年山口凜を2塁におき、3年谷本琉希が詰まりながらもセンターへヒットを打ち、山口凜の好走塁で、先制点をとりました。しかし、5回に入り2年向田翔也が、ヒット等でチャンスを作られ、3点を取られ逆転されましたが、5回まで粘り強いピッチングをしてくれました。

逆転された6回には、1死から3年稗田凌大の2塁打、3年月森亮のセンター前タイムリーで1点を返し、7回には、無死から3年飯島元貴が出塁しましたが、後続を抑えられ得点できませんでした。

今大会では、冬期に実践した成果が表れた試合で、特に2年向田翔也、3年月森亮の両投手が、粘り強くピッチングをしてくれたことは、夏への自信につながりました。また、攻撃陣も何度もチャンスを作り、次の塁へ進む走塁も冬季練習の成果が出ました。夏までの短い期間に、与えられた場面で、最高のパフォーマンスが出せるように日々の練習に力を入れていきたいと思っています。少ない人数ではありますが、一つ一つのプレーや学校生活を大切にしながら、練習に取り組んでいきたいと思っています。試合当日は、地域の皆様をはじめ、保護者・OBなど多くの方々のご声援をいただき大変感謝しております。皆様方のご期待に応えるべく日々練習に取り組み、夏、選手権大会では、皆様とともに遼摩高校の校歌を1試合でも歌えるよう頑張っていきたいと思っていますので、お時間の許す限りグラウンドへ足を運んでいただきたいと思っています。